



森下仁丹

株主の皆様へ

第85期 事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

森下仁丹株式会社

証券コード：4524



株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第85期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。よろしくご高覧賜り、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

森下 雄司

01 事業の概況について

当連結会計年度におけるわが国経済の景気は、新型コロナウイルスの感染者数が増加と減少を繰り返すなかで、一進一退の動きが続いております。個人消費は、緊急事態宣言の影響で当連結会計年度前半に低迷した後、2021年9月末の緊急事態宣言の解除を受けて、対面型サービスを中心に回復しております。しかし、感染再拡大とまん延防止等重点措置の影響で当連結会計年度末にかけて再び弱い動きとなっております。消費者物価上昇率（生鮮食品を除く総合）は、原油高に伴うエネルギー価格の上昇を主因として2021年9月に1年6ヶ月ぶりにプラスとなった後、2022年2月には0.6%まで上昇率が高まっております。

当社グループの属する業界も、異業種を含む大手企業の新規参入など更なる競争激化は続いており、当社グループを取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大及びウクライナ情勢による事業への影響については、予断を許さない状況であるため、今後も注視してまいります。

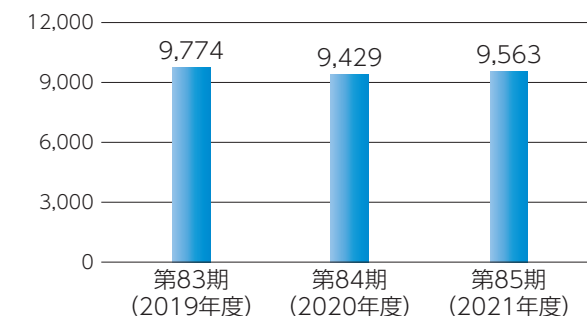
このような経済状況のもとで、当社グループは、「伝統と技術と人材力を価値にする」をビジョンとし、引き続き積極的な営業活動を展開しております。当連結会計年度においては、「ビフィーナ®」や、当社独自の機能性素材であるローズヒップエキスの販売、フレーバーカプセルの受託の販売が前年同期と比べ増収となりましたが、プロバイオカプセルの受託の販売が前年同期と比べ減収となりました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高9,563百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益299百万円（前年同期比33.7%増）、経常利益340百万円（前年同期比34.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益283百万円（前年同期比37.4%増）となりました。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当連結会計年度の期首から適用しており、当連結会計年度の売上高は86百万円、売上原価は84百万円、販売費及び一般管理費は1百万円、売上総利益は1百万円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響はありません。

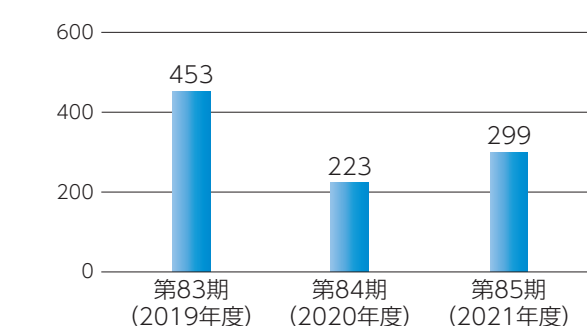
■売上高

（単位：百万円）



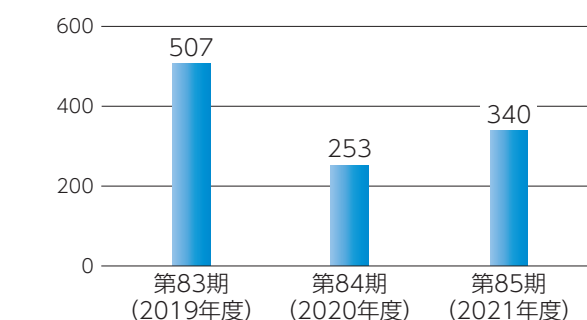
■営業利益

（単位：百万円）



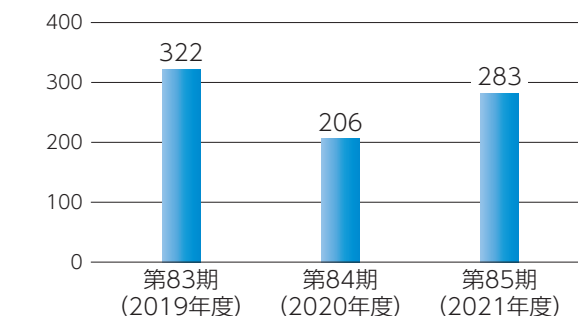
■経常利益

（単位：百万円）



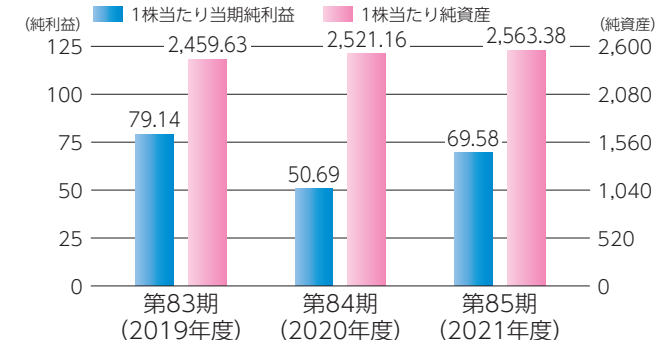
■親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



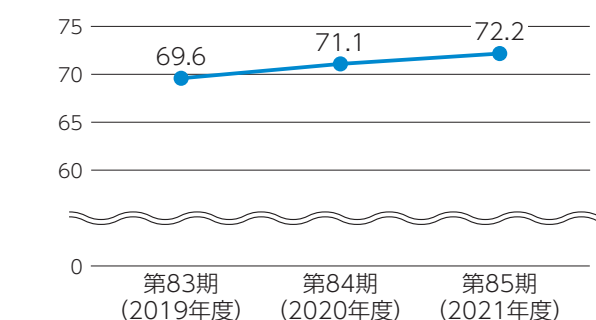
■1株当たり当期純利益・純資産

（単位：円）



■自己資本比率

（単位：%）



ヘルスケア事業

「セルフメディケーション」の推進を目指して



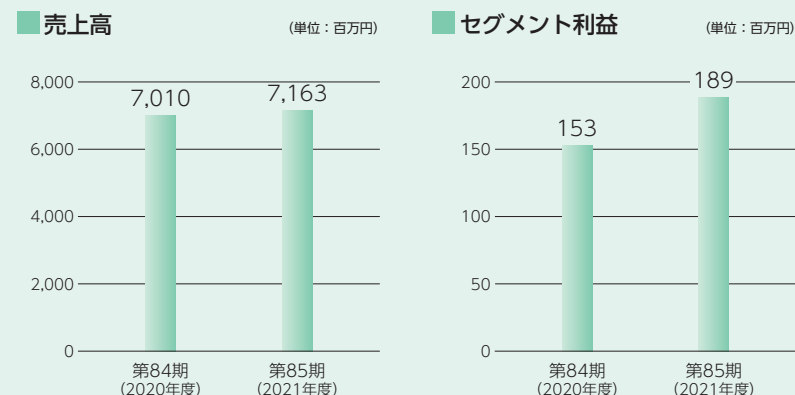
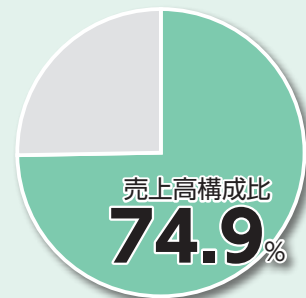
創業者・森下博は、「飲みやすく、携帯・保存に便利な薬を作りたい」という思いで「仁丹」を開発しました。

「健康とともに安心と安全をお届けする」この健康理念のもと、原料を厳選し、優良品を製造することを志とするその思いは今も受け継がれ、独自のシームレスカプセル技術とこだわりの品質の製品を、毎日健康で過ごしたいと願う全ての皆様にお届けしています。

■当期の概況

当セグメントにおきましては、「ビフィーナ®」や、当社独自の機能性素材であるローズヒップエキスの販売が前年同期と比べ増収となり、売上高は、7,163百万円と前年同期と比べ153百万円の増収となりました。

損益面では、積極的なプロモーション活動等に努めたこともあり、セグメント利益は、189百万円と前年同期と比べ36百万円の増益となりました。



カプセル受託事業

医薬品から食品、産業用まで進化し続けるシームレスカプセル技術



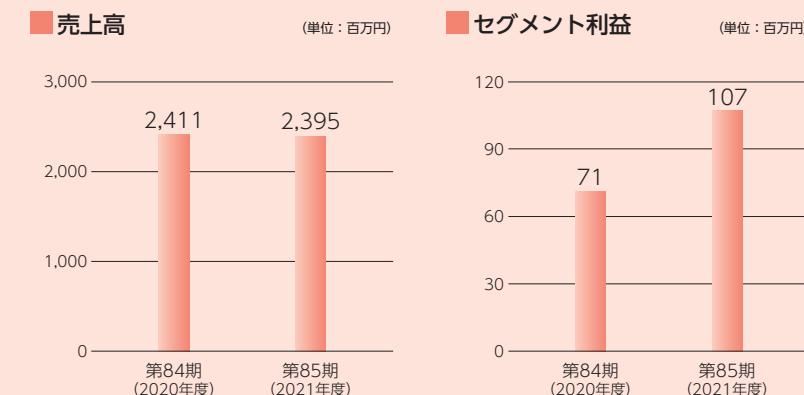
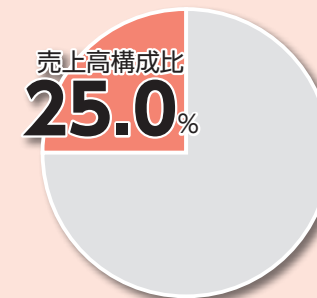
「液体の仁丹を作れないか」その思いから開発がはじまり、今では当社のコア技術として発展した「シームレスカプセル技術」。

粉末、液体、微生物など様々なものを包むことができ、また、皮膜の調整により、ドラッグデリバリーシステムを実現する医薬品から、食品、産業用まで様々な分野への展開が可能です。

■当期の概況

当セグメントにおきましては、プロバイオカプセルの受託の販売が前年同期と比べ減収となり、売上高は、2,395百万円と前年同期と比べ15百万円の減収となりました。

損益面では、効率的な研究開発投資、固定費の圧縮に努めたこともあり、セグメント利益は、107百万円と前年同期と比べ35百万円の増益となりました。



連結貸借対照表

	(単位：百万円)	
	当 連 結 会 計 年 度 (2022年3月31日現在)	前 連 結 会 計 年 度 (2021年3月31日現在)
資 産 の 部		
流 動 資 産	6,258	6,111
現 金 及 び 預 金	2,138	2,703
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	2,040	1,725
商 品 及 び 製 品	645	655
仕 掛 品	701	496
原 材 料 及 び 貯 蔵 品	513	398
未 収 入 金	84	19
そ の 他	147	124
貸 倒 引 当 金	△11	△11
固 定 資 産	8,221	8,335
有 形 固 定 資 産	4,474	4,734
建 物 及 び 構 築 物	4,302	4,385
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,881	△2,886
建物及び構築物（純額）	1,420	1,498
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	5,194	5,002
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,295	△4,287
機械装置及び運搬具（純額）	899	715
土 地	1,891	2,091
建 設 仮 勘 定	15	130
そ の 他	1,700	1,696
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,453	△1,399
そ の 他 （ 純 額 ）	247	297
無 形 固 定 資 産	458	389
そ の 他	458	389
投 資 そ の 他 の 資 産	3,288	3,211
投 資 有 価 証 券	3,224	3,148
長 期 貸 付 金	7	6
繰 延 税 金 資 産	2	2
そ の 他	54	54
貸 倒 引 当 金	△0	△0
資 産 合 計	14,479	14,446

(単位：百万円)

	当 連 結 会 計 年 度 (2022年3月31日現在)	前 連 結 会 計 年 度 (2021年3月31日現在)
負 債 の 部		
流 動 負 債	2,130	2,074
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	983	771
1年内返済予定の長期借入金	280	492
未 払 費 用	394	338
未 払 法 人 税 等	72	1
賞 与 引 当 金	188	176
返 品 調 整 引 当 金	—	26
売 上 割 戻 引 当 金	—	21
設 備 関 係 支 払 手 形	37	58
そ の 他	174	187
固 定 負 債	1,893	2,098
長 期 借 入 金	469	749
繰 延 税 金 負 債	758	703
退 職 給 付 に 係 る 負 債	644	616
そ の 他	20	29
負 債 合 計	4,024	4,173
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	9,218	9,079
資 本 金	3,537	3,537
資 本 剰 余 金	967	966
利 益 剰 余 金	4,833	4,702
自 己 株 式	△120	△126
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	1,237	1,193
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	1,240	1,197
退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	△3	△3
純 資 産 合 計	10,455	10,273
負 債 ・ 純 資 産 合 計	14,479	14,446

連結損益計算書

	(単位：百万円)	
	当連結会計年度 (2021年4月 1日から 2022年3月31日まで)	前連結会計年度 (2020年4月 1日から 2021年3月31日まで)
売 上 高	9,563	9,429
売 上 原 価	4,686	4,641
売 上 総 利 益	4,876	4,788
販売費及び一般管理費	4,577	4,562
営 業 利 益	299	223
営 業 外 収 益	49	40
営 業 外 費 用	8	11
経 常 利 益	340	253
特 別 利 益	44	0
特 別 損 失	—	1
税金等調整前当期純利益	385	252
法人税、住民税及び事業税	72	44
法 人 税 等 調 整 額	29	1
当 期 純 利 益	283	206
親会社株主に帰属する当期純利益	283	206

連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	当連結会計年度 (2021年4月 1日から 2022年3月31日まで)	前連結会計年度 (2020年4月 1日から 2021年3月31日まで)
営 業 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	543	871
投 資 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△463	△502
財 務 活 動 に よ る キャッシュ・フロー	△645	△141
現金及び現金同等物の 増 減 額（△は減少）	△565	227
現金及び現金同等物の 期 首 残 高	2,703	2,475
現金及び現金同等物の 期 末 残 高	2,138	2,703

連結株主資本等変動計算書（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	退 職 給 付 に 係 る 調整累計額	そ の 他 の 包 括 利 益 累計額合計	
2021年4月1日残高	3,537	966	4,702	△126	9,079	1,197	△3	1,193	10,273
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△152		△152				△152
親会社株主に帰属する当期純利益			283		283				283
自己株式の取得				△0	△0				△0
自己株式の処分		1		6	8				8
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）						43	0	43	43
連結会計年度中の変動額合計	—	1	130	6	138	43	0	43	182
2022年3月31日残高	3,537	967	4,833	△120	9,218	1,240	△3	1,237	10,455

SDGsへの取り組みについて

当社は、社会ルールの順守といった基本的なことから、健康への奉仕、技術革新、CO₂排出量削減などの環境への配慮まで、幅広く「SDGs取組方針」を掲げ、持続可能な社会の実現に向けて全社一丸となって取り組んでまいります。



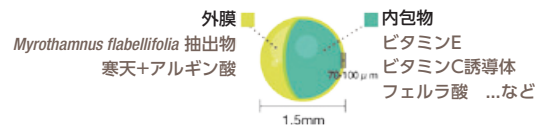
森下仁丹 × L'ORÉAL

「アクティブデリバリーカプセル」の共同開発について
ロレアル初：皮膚に化粧品有用成分を高濃度を含むカプセルを開発

日本ロレアルリサーチ&イノベーションセンターとの共同研究により、研究成果として、植物由来の化粧品有用成分を皮膚に用いたロレアル初のシームレスカプセル「アクティブデリバリーカプセル」の開発に成功いたしました。今後も引き続き、日本ロレアルリサーチ&イノベーションセンターとカプセル技術の共同研究を進めてまいります。

【アクティブデリバリーカプセルについて】

今回開発したカプセルは、ロレアル初の、皮膚に植物由来の化粧品有用成分を高濃度を含んだカプセルです。また、シームレスカプセル技術により、ビタミンE、ビタミンC誘導体、フェルラ酸などの化粧品有用成分を配合した液体の内包物を、酸化や変質などから長期にわたり安定的に守ります。



アクティブデリバリーカプセル(模式図)



森下仁丹 × 摂南大学 × 太陽化学株式会社

森下仁丹と太陽化学は
摂南大学ラグビー部選手の腸活をサポート

学校法人常翔学園 摂南大学 農学部応用生物科学科 井上亮教授らが、摂南大学ラグビー部選手の腸内環境を調査したところ、悪玉菌が優位な状態にある等、腸内環境が深刻な状態であることが明らかになりました。

こうした状況から、そのうち選手一名に当社と太陽化学から食物繊維など機能性食品(健康増進に寄与する素材)を提供し摂取してもらったところ、便通の改善など腸内環境をはじめ、いくつか体調の変化が見られました。引き続き当社と太陽化学は、機能性食品を継続して提供し、学生アスリートの更なるパフォーマンスの向上につながるよう腸内環境改善をサポートしてまいります。



「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)」に認定



従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に健康の保持・増進につながる取り組みを実践している企業として、「健康経営優良法人 2022(大規模法人部門)」に認定されました。

経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題や日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。当社の認定は、健康経営優良法人としては4年連続であり、大規模法人部門での認定は今回が初です。

当社は、1893年創業来、ヘルスケア企業の先駆けとして人々へ製品を提供するだけでなく、1926年には健康保険組合を設立するなど当時より従業員の健康へも目を向けた保健事業を行っております。今後も、従業員一人ひとりの健康意識をさらに高め、健康維持・増進を支援する施策や職場環境づくりなどを通し、健康経営を実践してまいります。



【2021年度 主な取り組み】

1. 新入社員に対する健康アプローチ

社会人として早い段階から健康リテラシーを身につけられるよう、栄養・健康教育を新入社員研修に取り入れています。自身の健康に対する学びを深め日々のライフスタイルに活かしてもらうことで、長期的な健康維持につなげることが目的です。その他、管理栄養士による栄養カウンセリングや産業医による面談といったフォローアップを定期的に行っています。

2. 健康教育セミナー開催

婦人科領域専門の医師を講師に招き、『女性の一生を考える』と題して女性ならではのヘルスケアをテーマとしたセミナーを開催しました。子宮頸がん検診・乳がん検診、PMS・更年期症状など、女性のライフステージにおける様々な健康課題について、男性女性問わず全従業員で学びを深めました。また、当社の産業医による『事業場におけるメンタルヘルス対策』と題したセミナーも実施し、ストレスケアやメンタルヘルスをテーマとした健康教育も行っています。

3. ウォーキングラリー『+10(プラス・テン)運動！10分、1,000歩からチャレンジしよう！』

全従業員参加型のウォーキングラリーは、2021年度で13年目となるイベントです。歩数達成者への表彰のみならず、新たに社長が審査し表彰する「フォトジェニック賞」を設け、ウォーキングに取り組む様子をアピールできる仕組みを作り、参加促進とイベントの活性化を図りました。

【関連するリンク】

当社コーポレートサイト：

◆森下仁丹健康経営

◆森下仁丹健康白書2021

<https://www.jintan.co.jp/corp/health/>

https://www.jintan.co.jp/pdf/20211020_kenkouhakusho.pdf

商 号 森下仁丹株式会社 MORISHITA JINTAN CO., LTD.

資 本 金 35億3,740万円

事 業 の 内 容 医薬品、医薬部外品、医療機器、化粧品、食品及び雑貨等の製造販売

事業所及び工場

本 社 大阪市中央区玉造一丁目2番40号 電話 (06) 6761-1131 (代表)

大阪テクノセンター 大阪府枚方市津田山手二丁目11番1号 電話 (072) 800-1040

滋 賀 工 場 滋賀県犬上郡多賀町大字四手諏訪960番地12 電話 (0749) 48-7370

東 京 オ フ ィ ス 東京都千代田区神田富山町10番地2 アセンド神田ビル6F 電話 (03) 6206-8138



役 員 (2022年6月29日現在)

代表取締役社長	森 下 雄 司	取締役(社外取締役) (監査等委員)	石 黒 訓
取締役 (社外取締役)	末 川 久 幸	常務執行役員	笹 野 恭 行
取締役 (社外取締役)	檜 山 敦	執行役員	石 田 英 嗣
取締役 (常勤監査等委員)	光 永 健 治	執行役員	地 主 紀 之
取締役(社外取締役) (監査等委員)	石 原 真 弓	執行役員	吉 田 秀 章

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数…………… 9,600,000株

発行済株式の総数…………… 4,150,000株

株主数…………… 5,373名

大株主の状況 (2022年3月31日現在)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社森下泰山	1,095	26.9
ロート製薬株式会社	355	8.7
公益財団法人森下仁丹奨学会	211	5.2
株式会社三菱UFJ銀行	132	3.2
日本生命保険相互会社	111	2.7
株式会社ラクサン	106	2.6
株式会社徳島大正銀行	88	2.2
三菱UFJ信託銀行株式会社	88	2.2
森下仁丹取引先持株会	53	1.3
ピップ株式会社	43	1.1

(注) 当社は、自己株式71,263株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度末日	3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日 (中間配当を行う場合 毎年9月30日)
定時株主総会	毎年6月
公告の方法	電子公告 (https://www.jintan.co.jp/ir/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告により行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
金融商品取引所	株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
株主名簿管理人 特別口座口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-094-777

当社コーポレートサイトのご案内

当社コーポレートサイトで各種情報を公開しております。

是非一度ご覧ください。

<https://www.jintan.co.jp>



▲ トップページ

